※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	［明解歴史総合」（帝国書院）						
副教材等	明解歴史総合ノート　（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「歴史総合」は、世界史と日本史が融合した新しい科目です。近現代の歴史（日本史で言えば幕末以降）の歴史の大きな変化を、「近代化」「国際秩序の変化や大衆化」「グローバル化」をキーワードに学習します。授業は、講義を中心にアクティブラーニングを加味して進める予定です。講義の部分では、初めて聞くことに素直に感動してください。アクティブラーニングでは、しっかり自分の考えを持ち、それを表現しましょう。歴史に興味・関心を持ち、自ら学習を深める姿勢を育ててください。

2　学習の到達目標

「知識及び技能」近現代の歴史の変化に関わる諸事情について、世界とその中における日本を広く相互的な視野から捉え、資料を活用しながら歴史の学び方を習得してさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。
「思考力、判断力、表現力等」近現代の歴史の変化に関わる諸事情について、その特色や相互の関連を多面的多角的に考察したり、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりできる。
「学びに向かう力、人間性等」近現代の歴史学習をふまえて、現代の諸課題に関心を持ち、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の歴史の変化に関わる諸事情について、世界とその中における日本を広く相互的な視野から捉えて理解しているとともに、調査や諸資料からさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	近現代の歴史の変化に関わる諸事情について、その特色や相互の関連を多面的多角的に考察したり、考察したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	近現代の歴史学習をふまえて、現代の諸課題に関心を持ち、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	**序章 近代化への問い**	「近代化」について考察していこう！	a:近代化に関わる史資料を読み解く技能を身に付けている。 b:資料から得た情報と，中学校までの学習で得た知識を統合し，近代化を読み解く問いを表現している。 c:中学校までの学習を踏まえて，見通しをもって学習に取り組もうとし，問いを繰り返し洗練させていくなど，粘り強く取り組もうとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
	1章 江戸時代の日本と結び付く世界	**1 アジアのなかの江戸幕府**	a:16～17 世紀のアジア諸国の交易が盛んになった様子を概観し，そのなかで日本が「四つの窓」による限定的な交易を行ったことを理解している。 b:江戸幕府が貿易を統制した目的について考察し，表現している。 c:（1 章を通して）18 世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し，その変化の要因を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		2 成熟する江戸社会	a:江戸時代の日本について，農業が発展し，交通網が整備されたこと，平和で安定した社会のなかで教育が普及し，学問の発達が見られたことを理解している。 b:江戸時代の社会について，幕末以降の日本の近代化との関連を考察し，表現している。 c:（1 章を通して）18 世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し，その変化の要因を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		3　清の繁栄と結び付く東アジア	a:18 世紀における清を中心としたアジアの国際秩序やヨーロッパ諸国との交易について理解している。 b:銀の動きに着目し，清と近隣諸国，ヨーロッパ諸国との交易の特徴について考察し，表現している。 c:（1 章を通して）18 世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し，その変化の要因を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		4　アジア・アメリカに向かうヨーロッパ	a:イスラーム帝国の繁栄とヨーロッパ諸国のアジア，アメリカへの進出について理解している。 b:大西洋三角貿易がアフリカとアメリカに残した課題について考察し，表現している。 c:（1 章を通して）18 世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し，その変化の要因を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
	2章　欧米諸国における近代化	1　イギリスの革命とアメリカの独立	a:イギリスの革命とアメリカの独立によって成立した，それぞれの政治体制について，啓蒙思想に着目して理解している。 b:イギリスとアメリカで成立した政治体制とその違いについて考察し，表現している。 c:（２章を通して）市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について，解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		2　フランス革命～ヨーロッパ近代の幕開け	a:フランス革命の理念を人権思想に着目して理解している。 b:フランスの政治体制や社会が革命によってどのように変化したかを考察し，根拠に基づいて表現している。 c:（２章を通して）市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について，解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		３　フランス革命の影響と国民意識の芽生え	a:ナポレオンによってフランス革命の成果がどのように定着し，その失脚後にはどのような国際的枠組みが作られたかを理解している。 b:ナポレオンの果たした役割を近代化の進展という観点から評価し，表現している。 c:（２章を通して）市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について，解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		４　産業革命で変わる社会	a:産業革命の進行と，その結果確立した資本主義による社会の変化について理解している。 b:産業革命による社会の変化に着目し，現代につながるどのような問題が生じたかを考察し，表現している。 c:（２章を通して）市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について，解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		５　イギリスの繁栄と国際分業体制	a:「世界の工場」と呼ばれたイギリスの繁栄について，内政・外交の両面から理解している。 b:資本主義の展開や国際分業体制の形成によって，世界各地でどのような変化が現れたかを考察し，根拠に基づいて表現している。 c:（２章を通して）市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について，解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
	３章　近代化の進展と国民国家形成	１　1848 年～近代ヨーロッパの転換点	a:国民国家の形成について，ナショナリズムの運動に着目して理解している。 b:１８４８年を転換点とするヨーロッパにおける近代化の経緯について考察し，その特徴を表現している。 c:（３章を通して）国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について，追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		２　イタリア・ドイツの統一とロシアの近代化	a:イタリア・ドイツの統一とロシアの改革を推進した人物に着目して，これらの国々の近代化について理解している。 b:ドイツとロシアの近代国家形成と対外政策がヨーロッパに与えた影響について考察し，根拠に基づいて表現している。 c:（３章を通して）国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について，追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
		３　アメリカの拡大と第２次産業革命	a:アメリカ合衆国の領土拡大と南北戦争について，国内の一体化と経済発展に着目して理解している。 b:アメリカが工業大国になった原因について，科学技術や経済に着目して考察し，表現している。 c:（３章を通して）国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について，追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
		４　帝国主義と世界の一体化	a:１９世紀末の世界の一体化について，帝国主義政策による列強諸国の植民地獲得競争に着目して理解している。 b:帝国主義政策や移民による大規模な人口移動が，アジアとアフリカに何をもたらしたのかについて考察し，表現している。 c:（３章を通して）国民国家や帝国主義政策が現代社会に与えた影響について，追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
	４章　アジア諸国の動揺と日本の開国	１．「西洋の衝撃」と西アジアの変化	a:ヨーロッパの進出に対し，オスマン帝国，エジプト，イランの３国がそれぞれどのような対応をとったのかを理解している。 b:オスマン主義とパン＝イスラーム主義の違いとそれが生まれた背景について考察し，表現している。 c:（４章を通して）欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し，追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		２　南・東南アジアの植民地化	a:ヨーロッパ諸国の進出によって，南・東南アジア諸国がとった様々な反応を，行動主体に着目して理解している。 b:植民地になった地域の社会がどのように変化したか考察し，表現している。 c:（４章を通して）欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し，追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
		３　ヨーロッパの日本接近とアヘン戦争	a:ヨーロッパの進出に対する日本と清の対応と結果を，行動主体に着目して理解している。 b:アヘン戦争とアロー戦争によって，清とヨーロッパ諸国の貿易や外交関係がどのように変化したか考察し，表現している。 c:（４章を通して）欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し，追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
		４　黒船の来航と日本の対応	a:欧米諸国の進出によって生じた，明治維新へ向けた日本の政治の変化を，行動主体とねらいに着目して理解している。 b:旧幕府軍と新政府軍の考え方の違いと近代化との関連について考察し，表現している。 c:（４章を通して）欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し，追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
		５　新体制の模索と江戸幕府の滅亡	a:欧米諸国の進出によって生じた，明治維新へ向けた日本の政治の変化を，行動主体とねらいに着目して理解している。 b:旧幕府軍と新政府軍の考え方の違いと近代化との関連について考察し，表現している。 c:（４章を通して）欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し，追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

２学期	５章　近代化が進む日本と東アジア	１　新政府の誕生	a:日本が，明治維新の諸改革によって急速に近代化を進めたことについて理解している。 b:明治維新の前後で国の仕組みと身分制がどのように変化したか考察し，表現している。 c:（５章を通して）明治維新やアジア諸国の変容が，現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		２　近代国家を目指す日本	a:大日本帝国憲法制定と外交に基づく領土の画定について，背景と過程を理解している。 b:近代国家となった日本の政治に国民がどの程度参加できたかについて考察し，表現している。 c:（５章を通して）明治維新やアジア諸国の変容が，現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		３　日本と清の近代化と日清戦争	a:日本・清・朝鮮，それぞれの近代化政策と日清戦争の経緯について理解している。 b:日清戦争の結果，東アジアの関係がどのように変化したか考察し，表現している。 c:（５章を通して）明治維新やアジア諸国の変容が，現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		４　列強の中国進出と日露戦争	a:日清戦争後の清と日本の改革を比較し，その対応や状況の違いを理解している。 b:日露戦争に伴う日本と欧米諸国の関係の変化について，その要因を考察し，表現している。 c:（５章を通して）明治維新やアジア諸国の変容が，現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		５　日露戦争が与えた影響	a:日露戦争と日本の対外進出が，アジア各地の人々にどのような影響を与えたかについて理解している。 b:辛亥革命が起こった原因を，政治体制に関する対立や日露戦争の影響を踏まえて考察し，表現している。 c:（５章を通して）明治維新やアジア諸国の変容が，現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
	１章　第一次世界大戦と日本の対応	１　ドイツの挑戦とバルカン半島の緊張	a:ドイツとロシアの対外政策の変更によって,バルカン半島で国際的な利害が対立していったことを理解している。 b:ドイツの政策の変更がヨーロッパ諸国の対立や同盟に与えた影響について考察し，表現している。 c:（１章を通して）勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が，現在の社会につながるどのような課題を生み出したのかについて考察し，解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
		２　総力戦となった第一次世界大戦	a:第一次世界大戦が総力戦化した構造を理解している。 b:第一次世界大戦の特徴と戦争の被害が拡大した要因について考察し，表現している。 c:（１章を通して）勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が，現在の社会につながるどのような課題を生み出したのかについて考察し，解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
		３　ロシア革命と大戦の終結	a:ロシアで革命が発生した背景や経緯を理解している。 b:ロシア革命の影響で「終わったもの」と「始まったもの」について考察し，表現している。 c:（１章を通して）勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が，現在の社会につながるどのような課題を生み出したのかについて考察し，解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

	２章　国際協調と大衆社会の広がり	１　ヴェルサイユ体制の成立	a:第一次世界大戦後，国際連盟が形成された経緯について理解している。 b:ヴェルサイユ体制と国際連盟の課題について考察し，表現している。 c:（２章を通して） ヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と，２０世紀前半における大衆社会の到来が，現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し，その解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		２　東アジアの民族自決の行方	a:朝鮮と中国における民族運動の高まりと，列強によるワシントン体制の成立について理解している。 b:中国の人々にとって，ワシントン体制がどのようなものであったかを考察し，表現している。 c:（２章を通して） ヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と，２０世紀前半における大衆社会の到来が，現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し，その解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		３　中東・インドの民族自決の影響	a:中東とインドの民族運動の経緯と現代まで続く課題について理解している。 b:中東とインドにおける国民国家形成における課題について考察し,表現している。 c:（２章を通して） ヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と，２０世紀前半における大衆社会の到来が，現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し，その解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		４　ヨーロッパの復興と大衆の政治参加	a:大戦後のヨーロッパで，平和を模索する国際秩序が構築されたことと大衆による政治参加が進んだことについて理解している。 b:大戦後，各国で大衆の政治参加が進んだ理由について考察し，表現している。 c:（２章を通して） ヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と，２０世紀前半における大衆社会の到来が，現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し，その解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
		５　大衆社会の出現とアメリカの繁栄	a:大衆社会の成立と大衆文化の特徴について理解している。 b:大量生産・大量消費やマスメディアの発達に伴う問題について考察し，表現している c:（２章を通して） ヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と，２０世紀前半における大衆社会の到来が，現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し，その解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
		６　日本における大衆社会の形成	a:日本における大衆の政治参加と大衆社会の形成について理解している。 b:大正時代の日本におけるデモクラシーの達成点と課題について考察し，表現している。 c:（２章を通して） ヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と，２０世紀前半における大衆社会の到来が，現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し，その解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

3章　日本の行方と第二次世界大戦	1　世界恐慌が与えた影響	a:世界恐慌への各国の対応が世界情勢に与えた影響と，ソ連のスターリン独裁の功罪について理解している。 b:ブロック経済のねらいと，その国際的な影響と問題点について考察し，表現している。 c:（３章を通して）大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ，その解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
	2　ファシズムの台頭と拡大	a:ドイツ・イタリアのファシズム勢力による，大衆をひき付けた施策について理解している。 b:ファシズム勢力に，大衆が同調していった理由や見過ごした理由について考察し，表現している。 c:（３章を通して）大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ，その解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
	3　政党政治の断絶と満州事変	a:満州事変という事態を日本の大衆が支持するに至る経緯を，背景となった恐慌の苦難という観点から理解している。 b:日本の大衆や政府が，軍部による満州進出を止められなかった理由について考察し，表現している。 c:（３章を通して）大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ，その解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
	4　日中戦争の始まり	a:大衆の支持を背景に台頭した軍部が，政治的発言力を強めて軍備を増強し大陸侵略を目指すに至った経緯を理解している。 b:日本が英米との協調をやめ，独伊に接近した背景について考察し，表現している。 c:（３章を通して）大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ，その解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		5　第二次世界大戦の展開	a:ヨーロッパ戦から，アジア・太平洋にも及ぶ戦争に発展する経緯に着目して理解している。 b:日本が，中国だけでなくアメリカと戦争を始めた理由について考察し，表現している。 c:（３章を通して）大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ，その解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		6　戦局の悪化と被害の拡大	a:日本は侵略を正当化しつつ，アジア・太平洋に戦線を拡大したことを理解している。 b:日本が総力戦遂行のために国内外で行ったことについて，当時と現在の視点で考察し，表現している。 c:（３章を通して）大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ，その解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		7　第二次世界大戦の終結とその惨禍	a:枢軸国の無条件降伏によって戦争が終結するまでの経緯を理解している。 b:なぜ第二次世界大戦では多くの犠牲者が出ることになったのか考察し，表現している。 c:（３章を通して）大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ，その解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
３学期	4章　再出発する世界と日本	1　戦後の新たな国際秩序	a:日本とドイツに対する連合国の戦後処理の目的と結果，および国際連合を中心とした国際平和協力について理解している。 b:国際連合について，国際平和の維持に対しての達成点と課題を，国際連盟との相違も踏まえて考察し，表現している。 c:（４章を通して）大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制における課題が，現代社会にどのような影響を与えているかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		２　冷戦の始まり	a:米ソ対立と東西冷戦という戦後の理想から現実への転換と,対立を克服しようとするヨーロッパの統合の試みについて理解している。 b:冷戦がヨーロッパ諸国に及ぼした影響について考察し，表現している。 c:（４章を通して）大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制における課題が,現代社会にどのような影響を与えているかについて考察し,解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
		３　日本撤退後の東アジア	a:アジア諸国の独立運動が冷戦構造に組み込まれていく経緯について理解している。 b:独立を達成した国が，なぜ東西勢力にくみしていくのかについて考察し，表現している。 c:（４章を通して）大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制における課題が,現代社会にどのような影響を与えているかについて考察し,解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察
		４　日本の改革と独立の回復	a:日本の民主化と,東西冷戦が日本に与えた影響について理解している。 b:日本が独立回復の際に，全面講和ではなく多数講和を選択した理由について考察し，表現している。 c:（４章を通して）大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制における課題が,現代社会にどのような影響を与えているかについて考察し,解決策を追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ﾉｰﾄ	授業ﾉｰﾄ レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

	1章　冷戦で揺れる世界と日本	1　アメリカ・ソ連の緊張と緩和	a:スターリン批判以降の冷戦の緊張と緩和について,各国の国内の動向および相互の関係に着目して理解している。 b:アメリカやソ連が核兵器を保有する理由とその負担について考察し,表現している。 c:（１章を通して）冷戦期における各国の動向,現在の社会においてどのような課題を生み出したのか考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		2　冷戦下における日本の復興	a:高度経済成長に至る経緯を，55 年体制や冷戦に着目して理解している。 b:日本が高度経済成長を達成することができた要因を国内外の情勢と関連させて考察し，表現している。 c:（１章を通して）冷戦期における各国の動向,現在の社会においてどのような課題を生み出したのか考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		3　第三勢力の形成と脱植民地化	a:第三勢力の形成と脱植民地化の動向について，冷戦との関係を踏まえて理解している。 b:独立後のアジア・アフリカ諸国の状況を踏まえ，脱植民地化を進めるうえでの問題点を考察し，表現している。 c:（１章を通して）冷戦期における各国の動向,現在の社会においてどのような課題を生み出したのか考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		4　中東戦争とパレスチナ問題	a:パレスチナ問題と中東戦争が国際社会にどのような影響を与えたかを理解している。 b:なぜ，中東では 20 世紀後半に混乱が続いたのか考察し，表現している。 c:（１章を通して）冷戦期における各国の動向,現在の社会においてどのような課題を生み出したのか考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

	2章　多極化する世界	1　揺らぐアメリカと先進各国の変化	a:ベトナム戦争がアメリカ社会と国際社会に与えた影響を理解している。 b:ニクソンショックが国際社会に与えた影響について評価し,表現している。 c:（２章を通して）冷戦下における各国の政治的・経済的選択が，現代社会にどのような課題を生み出したのか考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		2　「経済大国」日本の模索	a:1970～80 年代の日米経済摩擦と，アジア諸国との関係回復について理解している。 b:「経済大国」となった日本が抱える国際的な課題と求められる貢献について考察し，表現している。 c:（２章を通して）冷戦下における各国の政治的・経済的選択が，現代社会にどのような課題を生み出したのか考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		3　経済発展に取り組むアジア・南米諸国	a:東アジア・東南アジア・南米の国々がどのような形で経済発展を目指したのかについて,冷戦との関係を踏まえ理解している。 b:経済発展に成功した国々の共通点について考察し，表現している。 c:（２章を通して）冷戦下における各国の政治的・経済的選択が，現代社会にどのような課題を生み出したのか考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		4　イスラーム復興と冷戦への影響	a:イラン革命とソ連のアフガニスタン侵攻について,事実に基づく知識および背景を理解している。 b:なぜイラン革命の成功は，世界の人々の衝撃を与えたのかについて考察し，「近代化」という用語を用いて表現している。 c:（２章を通して）冷戦下における各国の政治的・経済的選択が，現代社会にどのような課題を生み出したのか考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

	3章　グローバル化のなかの世界と日本	1　冷戦の終結と変わる世界構造	a:冷戦の終結により,グローバル化が進み,世界構造が変化したことを理解している。 b:冷戦の終結によって,なぜ地域紛争が勃発したり,地域統合が進展したりするのかについて考察し,表現している。 c:（３章を通して）冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		2　冷戦の終結が与えた世界への影響	a:冷戦終結の過程で,世界各地で民主化の動きが高まったこと,またその反動について理解している。 b:第二次世界大戦終結以降,民主化がどのように推移したかについて地域を選択して考察し,表現している。 c:（３章を通して）冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		3　超大国アメリカと中東情勢	a:冷戦以前から続く中東の状況やアメリカの関与,戦乱に伴う難民問題について理解している。 b:「対テロ戦争」が自衛戦争と言えるかについて考察し,表現している。 c:（３章を通して）冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察
		4　国際環境の変化と日本	a:冷戦終結後,日本の国際的役割と国内の政治情勢が変化したことや,現在の国際秩序がグローバル化の進展の中で形成されたものであることを理解している。 b:グローバル化が進むなかでの日本の役割について,求められるものと課題を考察し,表現している。 c:（３章を通して）冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察

※令和４年度以降入学生用

		５　グローバル化による国際社会の変容	a:グローバル化に伴う多極化や反グローバル化への対応,多様性の容認などをみずからの問題として理解している。 b:グローバル化のデメリットを一つ選択し，その解決策について考察し,表現している。 c:（３章を通して）冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し,解決策について追究しようとしている。	定期考査	定期考査 授業ノート	授業ノート レポート 課題 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度